

J.13.4

2013年4月20日中国・上海発表プレスリリース意訳

ヴァレオ、上海モーターショーに最新のイノベーションを展示

ヴァレオは、2012年に700件以上の特許を出願し、OEM向け売上の10%近くを研究開発費に割いています。4月20日から29日まで中国・上海で開催される「上海モーターショー2013」において、ヴァレオはこのたゆまぬ研究開発の成果を披露します。今回紹介する以下の主なイノベーションの数々は、ヴァレオの中国およびアジアにおける成長への飛躍台となっていくでしょう。

- **AquaBlade[®]**: 視野を最適に保つ革新的なワイパーシステム。ヴァレオは、ボンネットにノズルを据えるという従来の洗浄システムを廃し、ワイパーブレードに沿って組み込まれた多数の小さな穴からフロントガラスにウォッシャー液を噴きかけるという洗浄システムへの変容を提案します。これによって、使用されるウォッシャー液の量を半減させて、システムで約2キログラム軽量化することができます。また、ウォッシャー液がワイパーブレードの進行方向の先に直接吹きつけられ、すぐに拭き取られるため、ドライバーの視界が妨げられることがなく、安全性が高まります。

- **スマートキー**: ハンズフリーで車のドアを開けて始動できるシステム。「スマートキー」では、車の鍵をバッグやポケットから取り出さなくても、車の施錠、開錠を自動的に行うことができます。同時に、車内に鍵を持ち込んでいれば、「スタート」ボタンを押すだけでエンジンを始動できます。「スマートキー」は、中国メーカー2社の2013年中に発売予定の車両に搭載されます。

- **Park4U[®] リモート**: 全自動の駐車支援システム。Park4U[®] リモートは、ドライバーが何も操作をしなくても車を駐車スペースに入れる操作を行う全自動の駐車支援システムで、車の中に乗ったまま操作することも、車の外に出てスマートフォンを使って操作することも可能です。常にドライバーが制御できる状態であり、いつでも「Park4U[®] リモート」の動作を停止することができます。

- **BiLED[™]**: ヴアレオが開発した100%LEDのヘッドランプです。ロービーム時のエネルギー消費は26ワットに抑えられています。LEDは光量から見るともっとも効率のよい光源です。ヴァレオの100%LEDヘッドランプは、欧州向けの新型フォード・モンデオと米国のリンカーンMKZに搭載されています。

- **自動化されたアイドリングストップ機能「iStARS」から「Hybrid4all」へ**: 燃費を向上させるテクノロジーの選択肢の一つとしての弊社独自の「iStARS」-自動化されたアイドリングストップ機能(車両が停止した際に、エンジンを自動停止)-により、燃料の消費を約6%削減することができます。ヴァレオは一歩進んだ技術として、現行のハイブリッドの半分の価格で、



さまざまなサイズ(A、B、C セグメント)の車両に搭載できる「Hybrid4all」を提案しています。これは、アイドリングストップ、回生ブレーキとトルクアシスト機能を組み合わせたものです。このシステムにより燃料消費を最大で 15%削減することが可能になります。

- **電動スーパーチャージャー:** 小型の内燃エンジンに過給するテクノロジー。小型化したガソリンエンジンやディーゼルトーボエンジンの性能を高めることができます。たとえ低速時でもエンジン内に空気を注入でき、スピードやパワーを損なうことなく高める技術です。この電動スーパーチャージャーは、10%近い燃費向上効果をもたらします。

- **エアインテークモジュール:** この新しいエアインテークモジュール構造は、クリーンな小型エンジンに採用されています。吸入空気はエンジンの燃焼に重要な役割を果たしています。エアインテークモジュールは、エンジンにとりこまれる空気と燃料の混合気を最適化することで、ターボエンジンをよりクリーンで小型化することが可能です。このエアインテークモジュールは、2012年6月からフォルクスワーゲンのモジュラー化されたプラットフォームのディーゼルエンジンに採用されており、ゴルフシリーズとアウディ A3 に搭載されています。

ヴァレオは中国に 1994 年に進出し、現在は 22 カ所の工場、9 カ所の研究開発センターを構え、約 12,000 人の従業員を擁しています。

上海モーターショーのヴァレオ展示ブース: 上海新国際見本市会場 Hall N4 C101

ヴァレオグループ

ヴァレオは、自動車部品、システムとモジュールの設計開発、生産、販売を専門とする独立系の企業グループであり、CO₂ 排出量の削減に積極的に取り組んでいます。世界屈指の自動車部品サプライヤーであるヴァレオは、29 カ国に 125 カ所の工場、21 カ所の研究センター、40 カ所の開発センター、12 カ所の物流センターを構え、約 72,600 人の従業員を擁しています。